

平成 19 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 シミック株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 中村 和男
 (コード番号 2309 東証第一部)
 問合せ先 代表取締役副社長 中村 紘
 (TEL. 03-5745-7070)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年11月9日の決算発表時に公表した平成19年9月期(平成18年10月1日～平成19年9月30日)の中間期および通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 9 月期 中間期業績予想数値の修正 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	10,851	765	774	359
今回修正予想 (B)	10,750	1,150	1,150	700
増減額 (B - A)	△101	385	376	341
増減率 (%)	△0.9	50.3	48.6	95.0
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 9 月期中間期)	8,773	821	873	384

(2) 単独

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	5,554	418	456	251
今回修正予想 (B)	5,570	570	600	400
増減額 (B - A)	16	152	144	149
増減率 (%)	0.3	36.4	31.6	59.4
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 9 月期中間期)	5,143	495	588	326

(3) 修正の理由

当中間期の連結売上高は、国内・海外製薬企業による医薬品開発案件の増加を背景にCRO (医薬品開発支援) 事業が堅調に推移したことに加え、CMO (医薬品製造支援) 事業、CSO (医薬品販売支援) ・その他事業につきましてもそれぞれ順調に拡大し、概ね計画通りの10,750百万円となる見込みです。

コスト面では、CRO事業のモニタリング業務に従事する人材 (モニター) の増員を計画しておりましたが、採用の遅れから人件費が計画を下回ったことなどにより原価率が低下しております。

また、CSO・その他事業では、採算の良い案件の売上計上があり、営業利益率が改善しております。

これらの増益要因に加え、子会社吸収合併により税金費用が減少する影響もあり、中間期の業績予想を営業利益1,150百万円、経常利益1,150百万円、中間純利益700百万円に上方修正いたします。

2. 平成 19 年 9 月期 通期業績予想数値の修正（平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	22,000	1,791	1,810	919
今回修正予想 (B)	22,000	1,791	1,810	1,010
増減額 (B - A)	0	0	0	91
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	9.9
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 9 月期)	17,556	1,553	1,612	1,004

(2) 単独

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	11,015	774	799	439
今回修正予想 (B)	11,015	774	799	530
増減額 (B - A)	0	0	0	91
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	20.7
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 9 月期)	10,112	1,055	1,171	401

(3) 修正の理由

通期の売上高、営業利益、経常利益につきましては、下半期において上半期における採用の遅れを回復すべく積極的に人材の確保に努めるため人件費等の増加が見込まれ、結果として前回公表（平成 18 年 11 月 9 日）の予想数値を変更いたしておりません。当期純利益につきましては子会社吸収合併による税金費用減少等を考慮し、業績予想を上方修正いたします。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上